

# 令和5年度事業計画

## 第1 基本方針及び重点的取り組み事項

### 1 渋川市シルバー人材センターの運営状況と今後の見通し

- (1) 定年延長などの高年齢者の雇用機会の確保が進められるなか、シルバー人材センターの新入会員数は伸び悩み、当シルバーの中核となる剪定や除草業務等においては、人手不足の事態が懸念されています。
- (2) 令和2年1月に国内で新型コロナウイルス感染症が発生して以来、感染防止の様々な対策が行われて社会経済活動にも大きな影響がありましたが、今春には規制が解除される見込みとなっています。感染予防に配慮しながらもセンター事業の平常化が期待されます。
- (3) センター事業の財源確保のため、令和3年度に受取事務費を10パーセントから12パーセントに増額しました。様々な社会情勢の変動による物価高騰が懸念されており、持続可能な受注の体制づくり、国（連合）交付金や市補助金の確保に努め、安定したセンター運営を図る必要があります。
- (4) インボイス制度（適格請求書等保存方式）が令和5年10月に施行される予定であり、センターの新たな負担増が生じるものです。受取事務費の増額により財源を確保する必要がありますが、請負代金の増額に繋がることから今後の顧客離れが懸念されます。

### 2 基本方針

令和5年度の渋川市シルバー人材センター事業は、会員数の維持・拡大並びに女性会員の就業拡大、安全・適正就業、技能職種における後継者育成等の重要課題の取り組みの強化、並びに、会員の生きがいの向上と健康の維持・増進、会員の相互交流等を積極的に推進するために必要な予算を計上するものとします。

事業実施にあたっては、第4次中・長期計画に基づき、効率的な事業運営と経費節減に努め、会員数や契約金額などの数値目標の達成を目指します。

### 3 令和5年度予算における重点的取り組み事項

- (1) 安全就業推進員による安全パトロールの強化
- (2) 「安全就業だより」の配布による安全・適正就業の周知
- (3) 会員ポイント制度の導入によるセンターの活性化、受注拡大の取り組み及び新入会員勧誘
- (4) 女性会員の就業拡大（会員募集、就業先開拓）に向けたチラシ配布

- (5) 誰もが参加しやすいボランティア活動
- (6) 市受託事業（シルバーカフェ等）の充実と円滑な実施
- (7) インボイス制度施行（令和5年10月）に向けた対応

## 第2 令和5年度事業目標

新型コロナウイルスの感染防止措置の解除により社会経済活動が平常化に向かうことを期待し、会員数の維持確保、後継者育成、新たな就業分野の開拓を進めます。また、安全適正な就業を徹底し、利用者にとって満足度の高いサービスが提供できるよう努めます。

### 事業数値目標

(1) 会員数		558 人	(560 人)
(2) 契約金額	請 負	278,268 千円	(267,720 千円)
	派 遣	10,300 千円	(10,000 千円)
	計	288,568 千円	(277,720 千円)
(3) 就業延人員	請 負	53,100 人	(53,000 人)
	派 遣	2,700 人	(2,700 人)
	計	55,800 人	(55,700 人)

( )は前年度の事業数値目標

## 第3 事業計画

### 1 会員拡大

地域社会におけるセンターの役割を果たすため、会員と役職員が一丸となって会員拡大に取り組みます。

- (1) 「1人1会員入会運動」の取り組み強化
- (2) 普及啓発活動を通じた新規会員募集の取り組み
- (3) 入会説明会の定期開催と臨時説明会、技能系職種後継者育成のための体験会等の実施
- (4) シルバーカフェ事業（市委託事業）を活用した会員勧誘及び交流事業
- (5) ゴールド会員（※1）移行推進

※1 加齢や家庭の事情等により就業が困難となった会員が、就業を伴わないセンター事業や親睦会事業への参加を可能とする会員制度。

### 2 就業機会の拡大と就業率の向上

会員の豊かな知識、経験、技能等を活かし様々な就業ニーズに対応できるよう、

就業機会の確保、拡大と新しい就業分野の開拓に取り組みます。

また、各種講習会を計画的に開催し、会員の知識及び技能の習得、技能系職種の後継者育成、シルバー事業の質の向上に努めます。

- (1) 「1人1仕事開拓運動」の推進
- (2) 女性会員の就業機会の拡大に向けたチラシ配布
- (3) ワークシェアリング及びローテーション就業の推進による、会員への公平な就業機会の提供
- (4) 会員の技能習得と後継者育成のための講習会等の開催（AED講習会、技能系職種後継者育成のためのスキルアップ技能講習会の実施）
- (5) 群馬県連合会主催による各種講習会（渋川会場）の開催

### 3 普及啓発活動の推進

シルバー事業の理念や仕組み、重要性等について広く地域住民や地域団体、企業等に周知を図ります。

- (1) 普及啓発推進委員会の開催（年1回）
- (2) 市のイベント等におけるPR活動の実施
- (3) 普及啓発、会員募集リーフレットの毎戸配布（年2回）
- (4) 公共施設等美化ボランティア活動の実施
- (5) 発注者や住民、企業等への「適正就業ガイドライン」周知
- (6) ホームページの充実による魅力あるセンターの発信

### 4 法令遵守と安全・適正就業の推進

会員が安心・安全に就業にできるよう安全就業の徹底を図るとともに、法令遵守と適正就業に努めます。

- (1) 安全・適正就業委員会の開催（年2回）
- (2) 安全パトロールの実施（年6回）
- (3) 群馬県連合会指導員による安全・適正就業巡回訪問指導の実施（年1回）
- (4) 会員への安全啓発チラシ等の配布による周知
- (5) 「安全・適正就業作業ガイドライン」、自動車等安全運転の徹底
- (6) シルバー保険及び熱中症見舞金保険等の加入、蜂毒アレルギー検査受診奨励
- (7) 安全就業講習会等の実施
- (8) 安全就業標語の募集、表彰
- (9) 群馬県連合会安全大会への会員及び役職員の参加

### 5 一般労働者派遣事業の推進

会員の多様な就業ニーズと地域における人材不足に対応するため、一般労働者

派遣事業を積極的に推進します。

- (1) 役職員、会員一丸となった派遣事業拡大の取り組み強化
- (2) 行政機関や企業等への一般労働者派遣事業の周知

## 6 福利厚生の実施

会員相互の親睦を深めるため、会員が自主的に運営する「友の会」の活動及び会員による交流活動に対し支援するとともに、会員の「生きがいづくり」、「健康づくり」、「居場所づくり」など、元気高齢者づくりを推進します。

- (1) 「友の会」への入会促進及び活動支援
- (2) 地域や職種を越えた会員の交流活動の促進、支援
- (3) 女性サロン等による女性会員交流活動の支援
- (4) 会報「センターだより」による会員への情報発信（年3回）

## 7 組織の活性化と効率的な事業運営

渋川市シルバー人材センターの強化、発展を図るため、理事会や専門委員会の活性化を図り、会員主体の事業運営を推進します。

また、将来にわたる安定的な経営基盤を確立するため、運営経費の節減と効率的な法人運営を推進するとともに、連合交付金及び市補助金増額を要望します。

- (1) 企画経営委員会の開催（年2回）
- (2) 理事会の開催（年5回）
- (3) 会員ポイント制度による組織の活性化
- (4) 群馬県シルバー人材センター連合会主催の会員、役職員研修会参加

## 8 行政や関係機関等との連携によるシルバー事業の積極的推進

地域ニーズや社会状況に的確に対応するため、渋川市をはじめ市内経済団体、地域団体及び群馬県シルバー人材センター連合会等との連携を図り、情報の収集と発信に努め、シルバー事業を積極的に推進します。

- (1) 行政との連携強化
- (2) 経済団体との連携強化
- (3) 自治会をはじめとする各種地域団体との連携強化、情報発信
- (4) 群馬県シルバー人材センター連合会及び県内拠点センターとの連携推進